Wide Dynamic Range Box Camera

USER MANUAL

取扱説明書

52万画素ワイドダイナミックレンジ高解像度カメラ

NS-H69WDC

このたびは本商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用の前に、『安全上のご注意』を必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

保証書は、『お買い上げ日・販売店』などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

安全に正しくご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と取扱書を一緒にいつでも見られるところに保管し、必要なときにお読みください。

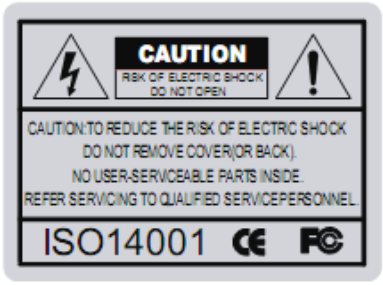
製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

NSK
Create Security Life.

目　次

安全上の注意・・・

1. 安全上のご注意



ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

この記号は高電圧が存在するので人体に感電の恐れ・危険があることを警告するマークです。

この記号は、誤った扱いをしたときに人体に損傷を与えたり、器物に損傷をあたえる可能性があることを警告するマークです。

1. 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの(DC12V)を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
2. カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険ガがあります。
3. 濡れたままでまたは埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
4. 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
5. 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
6. トップカバーをはずしたり、分解したりすると故障の原因となります。
7. 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
8. 万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
9. カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光がはいるところでは使用しないでください。故障の原因となります。

本製品は家庭ゴミとして処理することはできません。電気電子機器のリサイクルに収集場所に引き渡してください。この製品のリサイクルの詳細については、最寄りの市役所、家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店にお問い合わせください。

免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
- 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
- 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
- **弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。**

2. はじめに

- このワイドダイナミックレジンデジタル映像カメラは、高精彩を可能にするソニー1/3インチCCDを搭載し、水平解像度650TVラインを実現しました。
- スーパーワイドダイナミックレンジ機能は、強い逆光環境下でも、強い光と低い光を同時にとらえて補正します。また、3Dノイズリダクション((雑音補正)機能は、MPEG/MPEG4/H.264圧縮方法を採用のどのDVRでも自動的にノイズを90%以上減少させ、きれいな画像を保存させます。
- カメラサイドで、安全保護のためモニタリングしながら優先的にモーション検知警告を作動させます。また、設定されたプライバシーゾーンでモニター出来ます。

3. おもな特徴

高解像度

搭載のCCDは最先端の高精細画像を提供する650TVラインです。

ワイドダイナミックレンジ

高品質のWDR機能で、強い光と弱い光を補正して完全なイメージを作ります。WDRの画像効率を強化し、ダイナミックな効果に切換え表現します

Day＆Night

IRカットフィルタは、日中と夜間の監視のために、自動的にカラー、白黒モードに変化します。Day＆Night機能は自動・手動・外部入力制御の選択ができます。

プライバシーマスク

自在のプライバシーマスク設定(画面15か所設定可能)。デジタルズーム機能でﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰｿﾞｰﾝは大きくなります。

高感度

高感度、高い耐ブルーミング、高いS/N比

デジタルノイズリダクション（DNR）

2D/3-DNR機能は低照度の環境下で効果を発揮します。ノイズ縮小効果はMPEG/MPRG4/H.264圧縮のDVRに録画された画像の品質に現れます。

デジタルスローシャッター

低照度の環境下のとき効果を発揮します。低照度においてシャッタースピードを減少させ、カメラの感度をアップさせます。

モーション検知

カメラ側で、モーション検知機能が設定でき、広範囲なモーションエリアをモニタリングすることができます。侵入者がモーションエリア内に入ればアラーム信号を発します。

レンズ

DCバリフォーカルオートアイリスレンズ（別売）

OSD（画面表示）

OSDでメニュー設定できます。カメラタイトル１６アルファベット

その他の接続

RS-485接続でキーボード/パンチルトコントローラーによる制御ができます。モーション検知機能と組み合わせて外部アラームに接続することも可能です。

画像制御

16倍デジタルズーム、静止画、ポジ/ネガ画像、ミラー機能（左/右）、正転逆転機能（上/下）、180度回転

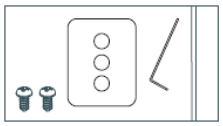
その他のアプリケーション

すべてOSDメニューから制御できます。AES（自動電子シャッター）、AI（自動焦点）、GC（ゲインコントロール）、WB（ホワイトバランス）、BLC（バックライトコントロール）、フリッカーレス、ラインロック

4. 梱包内容

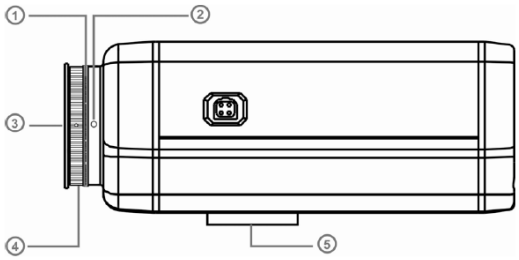
下記に示すすべての製品が梱包されているかチェックしてください。不足品がある場合は速やかに弊社の販売店にお申し付けください。

NS-H69WDC 本体　　アダプター　　取扱説明書　　アクセサリー



5. 各部の名称及び機能

5.1 前面



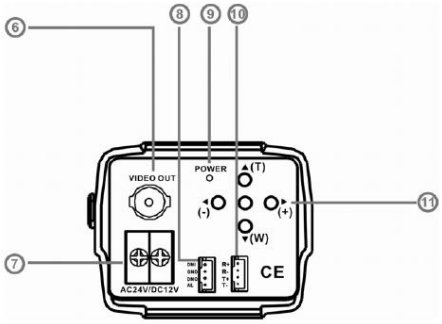
①CS-マウントレンズ・・CS-マウントレンズを取り付けるため装填します。アダプター（オプション）

②バックフォーカス・・L 型レンチで 2 つのバックフォーカスのネジを緩めて、カメラのフォーカスを設定します。 ねじ

③レンズマウントキャップ・・レンズがマウントされていない

ときに、レンズマウントにキャップをしてください。
④C –マウントレンズ・・C-マウントレンズを取り付けるため装填します。 アダプター（オプション）
⑤カメラ取り付け台・・・取付金具、ハウジング、三脚

5.2 背面



⑥ ビデオアウト端子：ビデオ信号を送信し、モニター端子のビデオ入力に接続

⑦ 電源入力端子：DC12V 入力

⑧ 機能の入力/出力：

番号	名称	機能
1	DNI	外部デイナイト入力
2	GND	グランド
3	DNO	デイナイト出力
4	AL	モーション検知アラーム出力

外部信号を接続することにより、デイ＆ナイトモードに切り替えることができます。デイモードのとき DNI、ナイトモードのとき NNO にセットします。。詳細については Pg14 を参照してください。
⑨電源ランプ カメラに正常に電源が供給されているとき、このランプが点きます。
⑩RS-485
プロトコル：AUTO/ NATIVE/ PELCO/ LG. ボードレート: 2.4K/ 4.8K/ 9.6K/ 19.2K BPS

番号	名称	機能
1	R+	RS-485 Interface R+
2	R-	RS-485 Interface R-
3	T+	RS-485 Interface T+
4	T-	RS-485 Interface T-

詳細については PG13 を参照してください、外部コントローラを接続してセットアップメニューを制御することができます。

⑪ OSD ボタン

番号	名称	機能
1	(T)▲	ズーム、チルト、アップ
2	(W)▼	ズーム、ワイド、ダウン
3	(＋)▶	値を増加
4	(—)◀	値を減少
5	メニュー	メニューに入る・出る

上ボタン：メニューからズームインするためにカーソルを使用
下ボタン：メニューからズームアップするためにカーソルを使用
右ボタン：メニュー画面でカーソルを右に移動し設定値を増加。

左ボタン：メニュー画面で左にカーソルを移動すると設定値を減少。

メニューボタン：画面上のメニューを表示し、選択を入力するか、終了します。

6. 設定

6.1 レンズタイプ

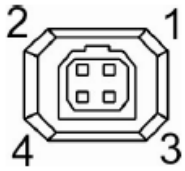
レンズはこのカメラには付属していません。ご使用の環境に合ったレンズをご購入ください。オートアイリスレンズ C-マウント CS-マウントは、このカメラに適合します。

6.2 Using Auto Iris Lens

1. オートアイリスレンズ使用法

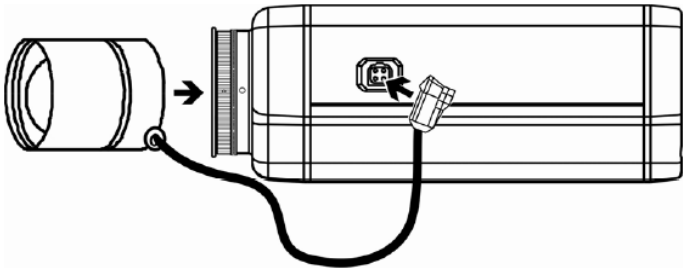
オートアイリスコネクタプラグのカバーを合わせ、カメラの前面からの保護ガラスカバーを取り外してから、時計回りに回して自動絞りレンズを固定します。

オートアイリスコネクター

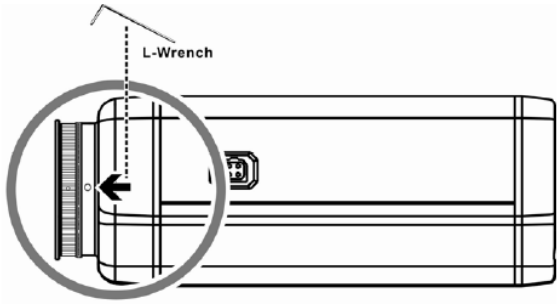


Pin	VIDEO DRIVER	DC DRIVER (Direct DRIVE)
1	VDC OUT	DAMP-
2	IRIS OUT	DAMP+
3	N.C.	DRIVE+
4	GND	DRIVE-

2.オートアイリスレンズコネクタプラグのカバーを合わせ、カメラの前面からの保護ガラスカバーを取り外してから、時計回りに回して自動絞りレンズを固定します。



3.レンズがマウントされると、バックフォーカスの調整がしばしば必要になることがあります。正しいピントが得られないときはレンズのフォーカスリングを調整します。



バックフォーカス調整

1）完全に絞りを開いて、″∞″（無限遠）にピントリングを設定します。

2）L 型レンチでバックフォーカスのネジを緩め、そしてレンズマウントを回して調整。

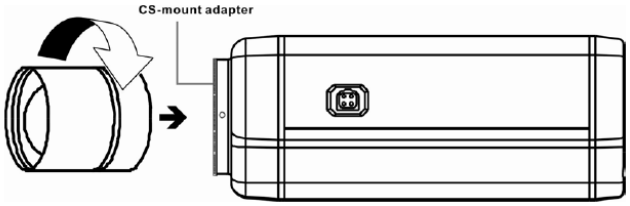
3）バックフォーカスを調整した後、バックフォーカスのネジを締めます。

6.3 C/ CS マウントレンズの使用法

レンズを取り付ける前に、最初の C-マウントまたは CS-マウントが適用されているレンズを識別。

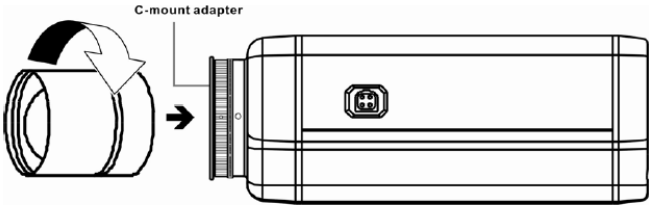
6.3.1 CS マウントレンズ（オプション）の取付

本製品の前面に保護ガラスカバーを取り外し、時計回りに CS-マウントレンズを回します。L 型レンチで 2 つのバックフォーカスのネジを緩めて、カメラのフォーカスを設定します。

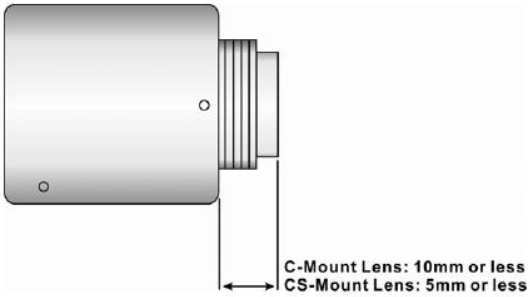


6.3.2 C マウントレンズ（オプション）の取付

本製品の前面に保護ガラスカバーを取り外し、時計回りに C マウントレンズを回します。L 型レンチで 2 つのバックフォーカスのネジを緩めて、カメラのフォーカスを設定します。

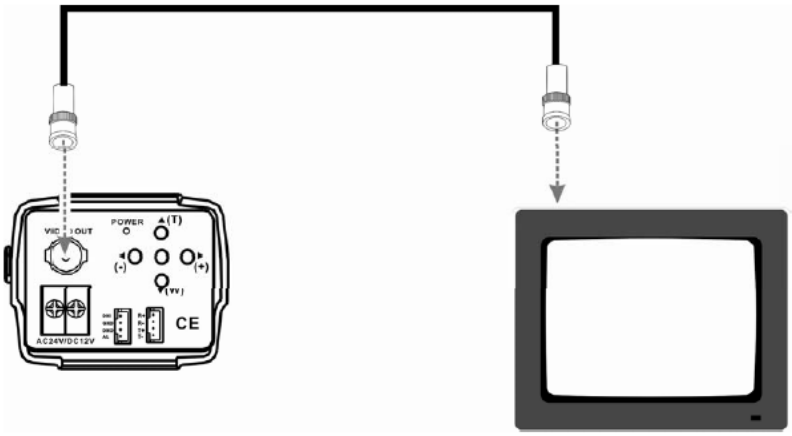


<注> 次の図に示すように、レンズのコネクタを使用してください。コネクタの寸法が間違っている場合カメラが破損する恐れがあります。またはレンズがしっかりと取り付けられていない場合も同じです。



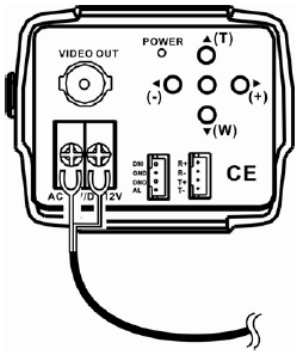
6.4 モニターに接続

モニターにカメラの背面パネルのビデオ出力ポートを接続します。接続方法は機器によって異なります。したがって、詳細については、モニター付属のマニュアルを参照してください。



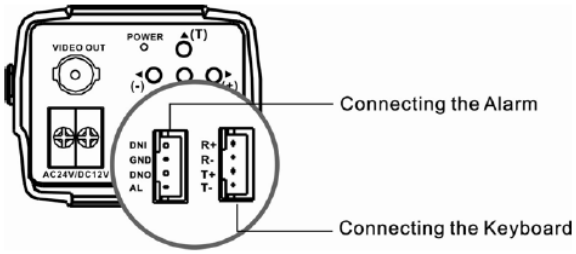
6.5 電源の接続

電源の仕様は、AC と DC の両方をサポートしています。AC24V、500mA アダプタまたは DC 12V、500mA アダプタを接続することができます。

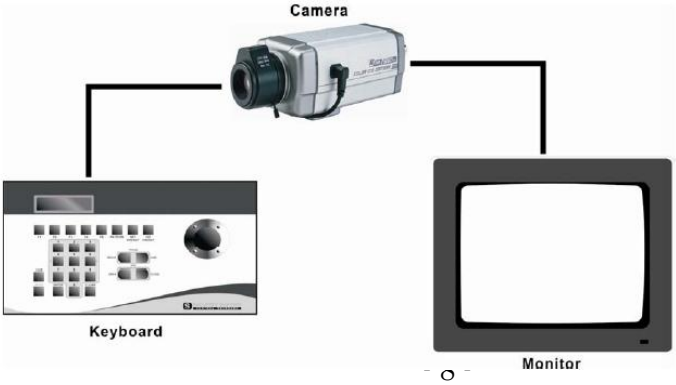


6.6 接続のレイアウト

キーボードとアラームを接続するには、以下に示すセットアップガイドに従ってください。



6.6.1 キーボードとの接続



ペルコキーボード（または互換）の接続

RS－422 インタフェースは、PELCO のキーボードを通信するために使用します。図を参照してください。

カメラの R+にペルコのキーボード T－を接続。カメラの R－にペルコのキーボード T＋を接続。

背面パネルのキーを介して、またはリモートコマンドを経由してカメラ ID を調整することができます。

プロトコル、速度とパリティは、背面パネルのキーで調整できます。

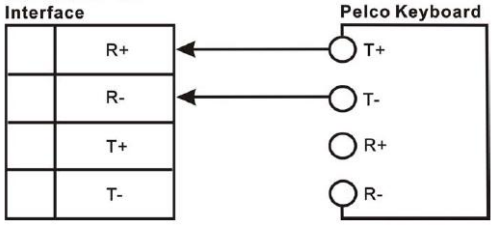
Communication	Setting
CAMERA ID	0 ~ 253 for P protocol
	1 ~ 255 for D protocol
PROTOCOL	PELCO
SPEED	2400, 4800, 9600, 19200
PARITY	NONE

カメラの速度は、キーボードの速度と同じでなければなりません。

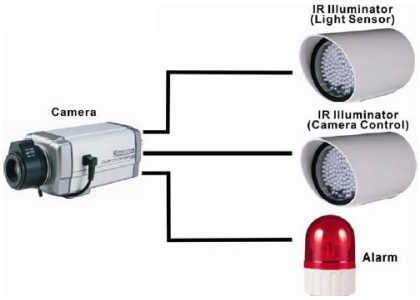
機能がセットされたら、OSD セットアップメニューを終了した後に、有効になります。

〈注〉

24 ゲージのワイヤでは RS－485 通信用ケーブルの最大距離は 4,000 フィート（1219 メートル）です。 EIA RS－485 アプリケーション用に適合したシールド付きのツイストペアケーブルを使用することをお勧めします。

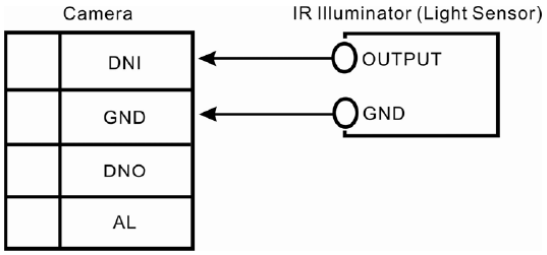


6.6.2 アラームとの接続



光センサーのインストール

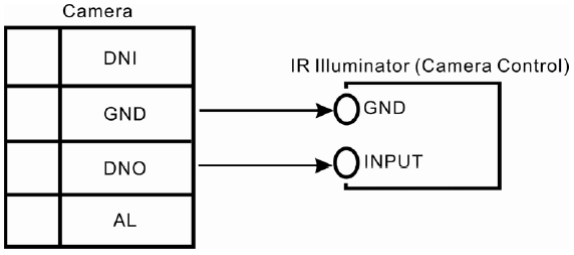
光センサーの DNI と GND の間にカメラの DNI と GND を接続します。



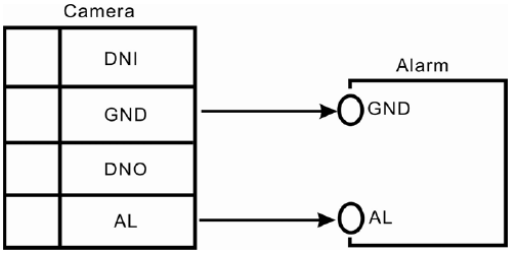
IR イルミネーターの接続

IR イルミネータの DNI と GND の間にカメラの DNI と GND を接続します。

〈NOTE〉 CAM は、EXT モードに AE モードの光センサーに設定する必要があります。



アラームのインストール
アラームの GND と AL にカメラの GND と AL を接続します。
<NOTE>アラームは、モーションセンサーによってトリガされます。



7. 操作方法

7.1 ペルコ キーボード操作

標準ディスプレイモード

PELCO キーボード	カメラ機能
OPEN	ブライトネス +
CLOSE	ブライトネス −
ジョイスティック時計回り回転またはズームイン	ズーム(デジタル)
ジョイスティック反時計回り回転またはズームアウト	広角(デジタル)
NEAR	None
FAR	None
ジョイステック左	None
ジョイスティック右	None
ジョイスティック上	None
ジョイスティック下	None
エンター 95;メイン・メニューが画面に現れるまで、プリセットキー(およそ 5 秒)を押してください	OSD メインメニューへ移動

OSD セットアップモード

PELCO キーボード	カメラ機能
OPEN	サブメニューに入る
CLOSE	サブメニューから出る
NEAR	カーソルアップ
FAR	カーソルダウン
ジョイステック左	減少 (−)
ジョイスティック右	増加 (+)
ジョイスティック上	カーソルアップ
ジョイスティック下	カーソルダウン
Twist Joystick clockwise or Zoom In	None
Twist Joystick counterclockwise or Zoom Out	None

＜注>詳細は PELCO Keyboard(または互換性を持つ)マニュアルを参照してください。

8. システムセットアップ

8.1 デジタルズーム操作

通常の表示中に, ▲(T)/ ▼(W)ボタンを使ってデジタルズームを調整してください。

（ズーム範囲1～16 倍）

8.2 OSD（オンスクリーンディスプレイ）

メインメニュー

MAIN MENU V.9729	
LENS TYPE	MANUAL/DC
EXPOSURE	←→
WHITE BALANCE	←→
PRIVACY MASK	←→
EFFECT	←→
NOISE REDUCTION	←→
MOTION DETECT	←→
COMMUNICATION	←→
DEFAULT	ON
EXIT	

メインメニュー設定

- セットアップ・メニューをディスプレイに表示するためには、ボタン・パネルを使用してください。
- ▲(T)/ ▼(W) ボタンを使ってそれぞれのアイテムを選択してください
- ◂(ー)/ ▸(＋) ボタンを使ってデータを変えてください
- ボタンパネルの ENTER/ EXIT を押すことで、メニューを開いたり閉じたりすることができます。

8.3 サブメニュー表示

8.3.1 レンズタイプ（LENS TYPE）

ICRバリフォーカルレンズ搭載　DCタイプ。本製品はDCタイプレンズを搭載していますのでDCに設定してください。

8.3.2 EXPOSURE（露出）セットアップ

EXPOSURE	
MODE	[WDR]
AGC MAX	128
SHUTTER SPEED	AUTO
DESS MAX	OFF
DEFAULT	ON
RETURN	

MODE：4種類のモードがあります。[WDR] / [BLC SMART] / [BLCUSER] / [NORMAL]。

BLC SMART にセットするとバックライトコントロールはシステムによって計算されます。次のモード[WDR] / [BLCUSER] / [NORMAL]に入るにはそのもとで ENTER を押してください。

8.3.3 [WDR ワイドダイナミックレンジ設定]

WDR EXPOSURE	
LEVEL	8
DEFAULT	ON
RETURN	

(1) LEVEL: 0-40 で選択(デフォルトは: 8).

(2) DEFAULT: 工場出荷状態に戻る

(3) RETURN: 直前の状態に戻る

[BLC バックライトコントロールユーザー設定]

BLC EXPOSURE	
AREA	CENTER
STARTX	NA
END X	NA
STARTY	NA
END Y	NA
LEVEL	7
DEFAULT	ON
RETURN	

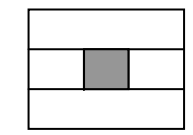
(1)エリア:「BLC」にセットアップ。エリアは、(1)CENTER (2)TOPS (3) TOPL(4)BOTTOMS (5) BOTTOML (6)LEFT (7)RIHGT マニュアルモードとして BLC エリアが選択できます(デフォルト・セットアップ:NA)。

(2)スタート X:水平スタート位置(NA)。

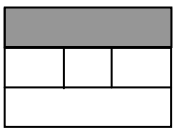
(3)終点 X:水平終点位置(NA)。

(4)スタート Y:垂直スタート位置(NA)。

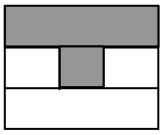
(5)終点 Y:垂直終わり位置(NA)。



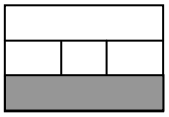
(1) CENTER



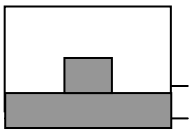
(2) TOPS



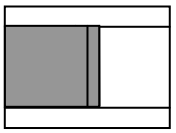
(3) TOPL



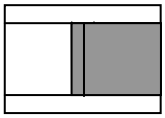
(4) BOTTOMS



(5) BOTTOML



(6) LEFT



(7)RIGHT

[NOMAL 設定]

NORMAL EXPOSURE	
LEVEL	96
DEFAULT	ON
RETURN	

1. (1)レベル:0-255 からのセットアップ範囲(デフォルト・セットアップ:96)。

(2)デフォルト:デフォルト・セットアップに戻ります

(3)リターン:直前の状態に戻ります。

2. AGC MAX LEVEL:AGC MODE を AUTO(AGC MAX セットアップ範囲= 0～255)にセット。

3. SHUTTER SPEED は、9 種類のモードから成ります:AUTO, NORMAL, FLICKERLES(フリッカレス)

(NTSC:1/60、PAL:1/50)、1/250、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000、1/20000、1/50000 と 1/100000(デフォルト Setup:Nomal)。

4. DSS MAX:低速シャッター制御は、最適な明るさレベルを提供します。したがって、より暗い画面では、より効果的な明るさを保ちます。(フィールドレンジ:2~256、デフォルト・セットアップ:OFF)。

5. デフォルト・工場出荷値に戻ります。

6. RETURN：直前の状態に戻ります。

8.3.4 ホワイトバランス セットアップ

WHITE BALANCE	
WB MODE	AUTO
RED GAIN	NA
BLUE GAIN	NA
PUSH AUTO	NA
DEFAULT	ON
RETURN	←→

1.WBモード：5 種類のモード – AUTO, INDOOR, OUTDOOR, MANUAL,PUSH AUTO (デフォルト: AUTO).

2.RED GAIN（増加）/ BLUE GAIN(増加)は手動でのみ作動します。それ以外は利用できません。

3.WBモードは、PUSH AUTO でセットできます。

PUSH AUTO オン：ホワイトバランスが自動で作用します。

PUSH AUTO オフ：自動WBを切断して、現在の状態を維持します。

4.デフォルト・工場出荷値に戻ります。

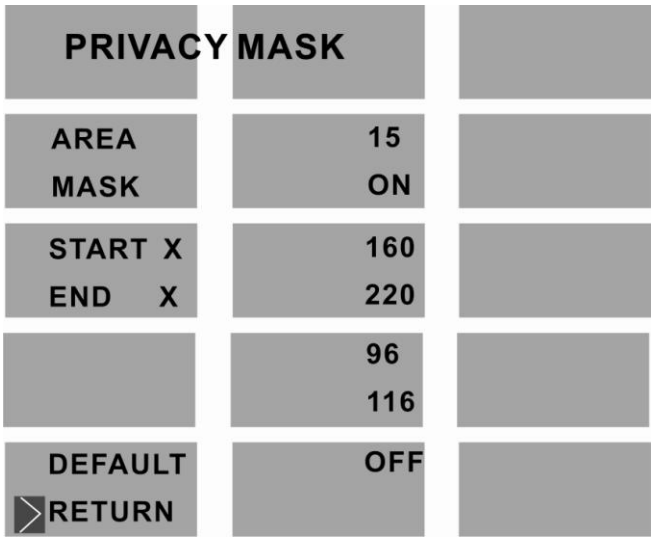
5.RETURN：直前の状態に戻ります。

8.3.5 プライバシーマスク セットアップ

PRIVACY MASK	
AREA	1
MASK	OFF
START X	20
END X	70
START Y	20
END Y	30
DEFAULT	ON
RETURN	←→

1 エリア：最大のプライバシー・マスクエリアは、15 です（デフォルト・セットアップ：1）。

2.マスク：マスクを「オン」にセットしてください、マスクエリアがモニターに表示されます。（デフォルト・セットアップ：OFF）。



(1)スタート X:水平スタート位置(NA)。

(2)終点 X:水平終点位置(NA)。

(3)スタート Y:垂直スタート位置(NA)。

(4)終点 Y:垂直終わり位置(NA)。

(5) デフォルト・工場出荷値に戻ります

(6) RETURN:直前の状態に戻ります。

＜注＞プライバシーマスクが設定されたエリアではモーション検知機能は働きません。

8.3.6 EFECT(効果)セットアップ

EFFECT	
DISPLAY	←→
SHARPNESS	8
POSI/NEGA	POSI
MIRROR	OFF
FREEZE	OFF
SYNC	INT
V PHASE	NA
IRIS ADJ	←→
LANGUAGE	ENG
DEFAULT	ON
RETURN	←→

1. ディスプレイ:このアイテムでは、タイトルなど TITLE DISP/ TITLE POS/ ID DISP/ ID POS/ ZOOM DISP/ ZOOM POS を決定します。さらに詳細で表示をするか隠すかも選択します。後述のセットアップガイドを参照してください。

ディスプレイ セットアップ

DISPLAY	
TITLE	~~~~~~~~~~~~~~~~
TITLE DISP	ON
TITLE POS	RIGHT DOWN
ID DISP	ON
ID POS	RIGHT DOWN
ZOOM DISP	ON
ZOOM POS	LEFT DOWN
DEFAULT	ON
RETURN	←→

(1) タイトル:16 文字まで入れられます。

!	“	#	$	%	&	‘	(	)	*	+	,	−	.	/
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>
?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥
]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
l	m	n	o	p	Q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
{	|	}												

(2)4 つのタイトル・セット位置(タイトル/ID/ズーム):

右下/左上/右上左下(デフォルト・セットアップ:右下)。

(3) 4 つのIDセット位置:

右下/左上/右上左下(デフォルト・セットアップ:右下)

(4) 4 つのZOOMセット位置:

右下/左上/右上左下(デフォルト・セットアップ:右下)

タイトル/ID/ズーム表示のデフォルト・セットアップは、「オン」です。

(5)デフォルト:工場出荷値に戻ります。

2. シャープネス(輝度):画面の輝度は 0～15 にセットできます。(デフォルト:8)

3. ポジ/ネガ:画面をポジティブ、ネガティブに切り替えられます。(デフォルト:ポジ)

4. ミラーモード 4 種類:OFF/ HORIZONTAL/ *VERTICAL/ *ROTATE(デフォルト:オフ)

5. フリーズ:フリーズをオンにすると静止画になります。(デフォルト:オフ)

6. SYNC:DC12Vアダプターを使用するときは内部同期(INT)にしてくださ
い。AC24Vを使うときはLine-Lock に切り替えてください(デフォルト:INT)

7. V-PHASE(同期システム):L/L(ラインロック)モードを選択すると、0～358 段階で調整できます。もしくは、N
A(利用しない)を選択(デフォルト:NA)

8. アイリス調整:レンズを調整するには明るい方向に向けて、ADJ(調整)をスタートしてください。「ADJ・・」のメッセージは 10 秒から 30 秒間進行してその後「ADJ OK」が表示されたら完了です。「Time Out」または「ADJ ERR」が表示されたら失敗です。

9. LANGUAGE(言語):ディスプレイ表示は英語/中国語から選択です。

10. デフォルト・工場出荷値に戻ります

11. RETURN:直前の状態に戻ります。

＜注＞ 手動レンズを交換するとき、アイリス ADJ 機能を使用しないでください。

8.3.7 NOISE REDUCTION(ノイズ除去)セットアップ

NOISE REDUCTION	
NOISE REDUCE	ON
REDUCE LEVEL	MEDIUM
DEFAULT	ON
RETURN	←→

1.2D/3D デジタルノイズ除去機能を有効/無効に設定します。(デフォルト:オン)。

2.3次元ノイズ除去機能のレベルは以下です。:高い/普通/低い。レベルを上げるとノイズ除去効果がよくなります。(デフォルト:普通)。

3. デフォルト・工場出荷値に戻ります

4. RETURN:直前の状態に戻ります。

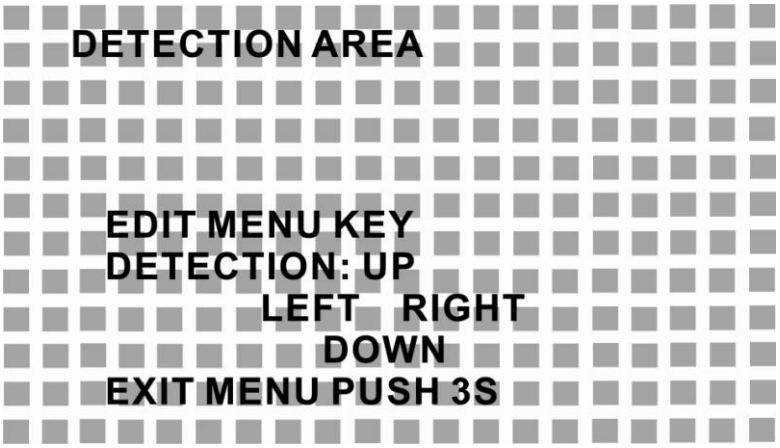
8.3.8 MOTION DETECT(動体検知)セットアップ

MOTION DETECT	
MOTION	OFF
AREA SET	←→
SENSITIVITY	10
DURATION	5 S
DEFAULT	ON
RETURN	←→

1.MOTION：モーション検知セットアップ「ON/OFF」（デフォルト：OFF）。

2.エリア設定：モーションエリアセットアップ「ON/OFF」（デフォルト：OFF）

検知エリア設定:



検知エリアブロック設定：エリアを設定するには一つ一つのセルを、キーを上下左右に動かして設定または非設定を選定します。選定が終われば、保存のため 3 秒間 ENTER ボタンを長押しします。

3.SENSITIVITY（感度）：モーション感度は、0～ 63 の範囲にセットできます。（デフォルト：10）

4. DURATION（期間）：モーションが発生してからアラームが作動する時間は 5 秒/10 秒/15 秒/20 秒/30 秒/1 分/2 分/3 分/4 分/5 分にセットできます。アラームが発生すると「M」が画面右下に表示され、アラームアウトの信号が出力されます。

5. デフォルト・工場出荷値に戻ります

6. RETURN：直前の状態に戻ります。

8.3.9 COMMUNICATION（情報）セットアップ

COMMUNICATION	
CAMERA ID	1
PROTOCOL	AUTO
SPEED	9600
PARITY	NONE
RETURN	←→

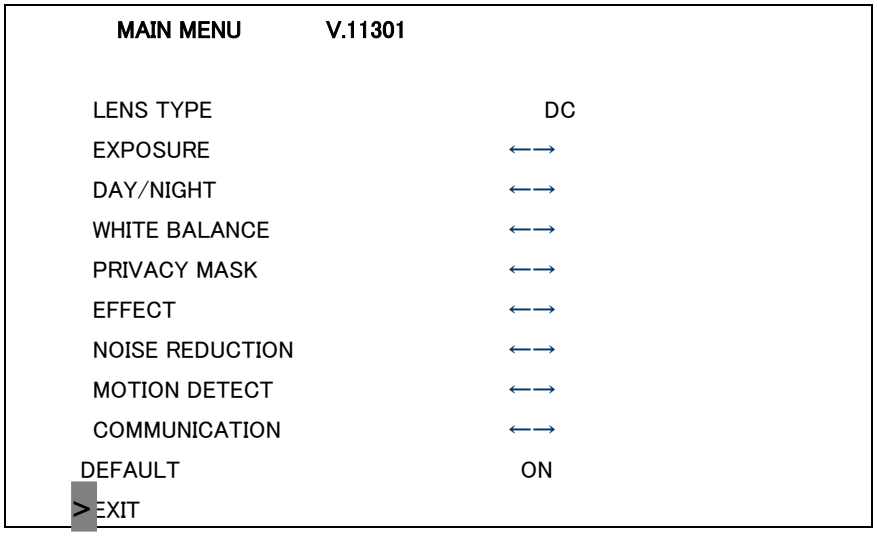
通常は使用しません。「6. 設定（INSTRATION）」を参照してください。

8.3.10 デフォルト（初期設定値）セットアップ

MAIN MENU V.11301	
LENS TYPE	DC
EXPOSURE	←→
DAY/NIGHT	←→
WHITE BALANCE	←→
PRIVACY MASK	←→
EFFECT	←→
NOISE REDUCTION	←→
MOTION DETECT	←→
COMMUNICATION	←→
>EFAULT	ON
EXIT	

Default 設定を選択するとシステムは、工場出荷時値に戻ります。すべてのユーザー・セッティングは、取消されます。

8.3.11 EXIT（出る）セットアップ



Exit を選択すると設定とシステムは、メニュー・ページを出ます。

9. 仕 様

撮像素子	1/3″ カラー H-Res. ソニー製バーチャルダブルデンシティ ＷＤ ＣＣＤ
画素数	976 (H) x 494 (V) 有効48万画素
解像度	650 TVライン
最低照度	0.0017ルクス(日中), 0.00011ルクス (夜間)/ F1.2
S/N 比	48dB 以上
シャッタースピード	1/60～1/100,000
フリッカーレス	オン / オフ (1/100)
アイリス	DCドライブ
レンズ	Ｃ/ＣＳマウント
電子ノイズ除去	低い/普通/高い
動体検知	24×16 検知エリア領域
ガンマ	0.45
ホワイトバランス	自動 / 屋内 / 屋外 / 手動 / 自動押し
ゲインコントロール	自動 / 手動
逆光補正	オン / オフ（レベルとエリア: 調整可、7段階のエリア設定）
ワイドダイナミックレンジ(WDR)	オン / オフ（レベル調整可), 自動検出
デイナイト（ＩＣＲ）	ＡＥ/Ｄａｙ/Ｎｉｇｈｔ/ＥＸＴ
デジタルズーム	16倍
カメラ ID	000～255
カメラタイトル	16文字まで入力可
ミラー	オフ /水平 / 垂直 / 回転
プライバシーマスク	15 のエリア(エリアサイズ選択)
静止画	オン / オフ
ポジ/ネガ	オン / オフ
電子スローシャッター (DSS)	オフ, 2～20, 40, 80, 160, 256 FLD
リモートコントロール	RS-485 / RS-422
プロトコル	ペルコＤ、Ｐ
同期システム	Internal
ビデオ出力	1 Vp-p / 75 Ω
電源	DC12 V ±10%／AC24V供用
消費電力	3.36W 最大
耐環境温度	-10℃ ～ 50℃

故障かなと思ったら

トラブルシューティング

画像が現れません
☞電源ケーブル、電源の出力と、カメラとモニター間のビデオ接続をチェックしてください。

画面が薄暗い
☞カメラのレンズや、レンズの前のガラスが汚れていませんか？
清潔で柔らかい布でレンズを拭いてください
☞必要に応じてモニターを調整します。
☞カメラが非常に強い光に直面している場合は、カメラの位置を変更します。
☞レンズのピントを調整します。

画面が暗い
☞モニターのコントラストコントロールを調整します。
☞中間デバイス・機器がある場合は、正しく 75Ω /Hi-z かどうかを確認してください。

カメラは適切に動作していません、そして、カメラの表面は熱いです。
☞カメラが正しく適切な電源に接続されているかどうかチェックしてください。

モーション検出機能が機能していません。
☞メニューで MOTION DET が ON に設定されていますか？
☞モーション領域が正しく設定されていますか。

画像の色が正しくありません。
☞ホワイトバランスメニューの設定を確認します。

画面に“ちらつき”があります。
☞カメラの入光は直射日光か蛍光灯かを確認してください。蛍光灯でサイクルが合わない地域では FLK（フリッカーレス）設定にしてください。また、必要なら、カメラ位置を変えてください。

感度アップが機能していません。
☞EXPOSURE メニューの AGC の設定が OFF に設定されていないかチェックしてください。
☞EXPOSURE メニューをチェックしたら SHUTTER の設定も確認してください------。

製 品 保 証 書

保証書は、お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間は、お買い求めの日から 1 年間です。

万一故障が発生した場合は、保証期間中に、正常な使用状況で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理については、修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご希望により、有料で修理いたします。

お買い上げ日	年　　月　　日	
保証期間	お買い上げより1年間	
お客様	ご住所	
	ご氏名	
お買い上げ店	住所	
	店名	

販売元；株式会社 NSK

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-16-28

TEL052-935-6833　FAX052-935-6835